

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		介護サービス事業者支援等事業費[地域密着型サービス事業支援]										
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費	事業番号	10	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	介護保険（高齢介護）		課		介護給付		係		課長名	里見拓美		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 2				
【施策名】 高齢者保健福祉の推進							総合計画書 (ページ)	51				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	市内に所在する認知症高齢者グループホーム				対象事業所 →							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	介護保険法では、認知症高齢者グループホームの場合、第三者評価の受審が義務付けられており、適正な受審を行わせる				→ 受審率							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。		③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)									
	受審内容や補助内容の周知をした		回数 →									
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	箇所	3	3	3	/					
	成果指標	②の数値	%	66.7	100	100						
	目標	②の目標値	%	100%	100%	100%						
		目標値設定の考え方 第三者評価の受審が義務付けられているグループホームの受審率。										
活動指標	③の数値	回	2	2	2	/						
3 経費	事業費(実績)		円	745,000	1,075,000	1,053,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	0	0	0						
		特定財源(国・都・他)	円	745,000	1,075,000	1,053,000						
	(うち受益者負担)		円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
職員人件費(再任用以外)		円	415,500	419,000	412,500							
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	1,160,500	1,494,000	1,465,500							
4 環境変化等	(1) 開始年度	19 年度										
	(2) 環境の変化	ある一定の条件を満たすと受審間隔を2年に1回にすることができる。平成31年度は1事業所がこの緩和条件を満たしたため外部評価を行わなかった。										

事業名称	介護サービス事業者支援等事業費[地域密着型サービス事業支援]			
担当部署・課長名	介護保険(高齢介護)	課	介護給付	係 課長名 里見拓美

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
特になし				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)			
	特になし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
	特になし			
(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)				
特になし				
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
施策名： 高齢者保健福祉の推進				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名( )				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】			
	特になし			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
特になし				